

# 赤レンガ倉庫を活用した滞在型図書館

## ～「永く愛される」図書館を目指して～



北区立中央図書館（東京都北区） <http://www.library.city.kita.tokyo.jp/>

### 基本データ（数値はH25年現在）

住所	北区十条台1-2-5
電話番号	03-5993-1125
人口（図書館が所在する市町村）	333,406人
職員数（うち有資格者数）	35（11）人
蔵書数	387,958冊
登録者数	60,711人
年間貸出冊数（H24）	1,261,405冊

### 目的・趣旨

大正8年に建設された「赤レンガ倉庫」を活用し、長時間の滞りに配慮した図書館を建設。区民の図書館活動の拠点となる「永く愛される」図書館を目指した。

### 取組概要

大正8年に建設された赤レンガ倉庫と新築部分を一体化。区のアーカイブとして歴史を感じることのできる赤レンガ倉庫を活用し、吹き抜け、中庭等を利用したゆったりした建築を調和することで、明るく親しみやすく、長く滞在できる空間を生み出した。

1階総合フロア、2階こども図書館、3階協働フロアの3層構造とすることで、建築のコンセプトを明確に表現した。

また、周囲の風景になじんだ旧倉庫の外観を残した造りは、何年にも及ぶ区内外各方面からの保存活用の請願、陳情によるもの。そのため、「赤レンガを残す」という与条件により、壁面、屋根を多く残すとともに、屋根を支えるトラス構造、ラチス柱の一部を残した設計案が採用された。



### 特徴

- 公募による愛称「赤レンガ図書館」として親しまれている。
- 既存のレンガ倉庫と新たな建築部分が互いに際立たせ調和していることが評価され、2009年度グッドデザイン賞の公共・文化教育関連施設部門において表彰された。
- 歴史的建物を保存し、魅力ある図書館づくりや、区民との協働を実践していることなどの開かれた姿勢が評価され、平成23年度に第27回日本図書館協会、図書館建築賞を受賞。
- 全国から視察のほか、雑誌、ドラマ撮影などで多く利用されている。

#### ● その他の特徴

- ・ 1階総合カウンター前の吹き抜け部分に、旧倉庫の壁面をそのまま建物内部に残しており、講演会、ジャズコンサート、雅楽演奏などの会場として活かしている。
- ・ ゆったりくつろげる喫茶室からは、旧倉庫の外観等がより楽しめるよう、公園側にカフェテラスを用意した。
- ・ 区の歴史を知ることができる「北区の部屋」の設置
- ・ ドナルド・キーンコレクションコーナー設置
- ・ DVDの貸出、視聴。DVDは専用返却袋によりブックポスト返却可。
- ・ 世界初となるミューチップ型ICタグの採用による蔵書点検の効率化。
- ・ 無線LANによるインターネット利用をサンクンガーデン付近に用意した。



### 取組の成果と今後について

「赤レンガ図書館」の愛称で親しまれ、来館者も400万人を超えた。今後も様々なメディアを活用した区内外へのPRを実施し、“図書館”の知名度向上により一層努力していきたい。